

令和2年度県立高等学校入学者選抜学力検査

英 語

■ねらい、出題の内容と分析、今後の学習指導のために

1 聞き取り問題

【ねらい】

英語による対話や説明の内容を正しく聞き取る力をみる問題です。

【出題の内容と分析】

英語の聞き取りとともに、コミュニケーション能力が身に付いているかどうかをみる問題です。

放送問題1の正答率は、No.3とNo.5は80%程度でしたが、No.1、No.2、No.4はいずれも96%程度以上でした。放送問題2では60～80%程度の正答率でしたが、放送問題3では③の正答率が低い結果となりました。

【今後の学習指導のために】

聞き取る力を伸ばすには、英語でのやりとりや言語活動に積極的に参加し、英語を聞き、話す時間を増やすことが大切です。また、教科書を発音、リズム、イントネーション等に注意しながら何度も繰り返し音読することで、それらの定着を図ることができます。その際、基本的な語句については正確に書けるように指導することも必要です。

2 基礎的・基本的事項の理解を問う問題

【ねらい】

身近なコミュニケーションの場面を設定し、その中で文法問題や慣用表現等の理解をみる問題です。

【出題の内容と分析】

基礎的・基本的な慣用表現や適切な表現を用いる力はおおよそ身に付いていると言えます。会話の展開にそって語句を並べかえる(2)は、正答率が低くなりました。

【今後の学習指導のために】

授業で行われるコミュニケーション活動に積極的に参加し、既習の語句や慣用表現、文法事項を繰り返し使用することで、そうした知識の定着を図ることができます。新しい語句や慣用表現、文法事項を学んだら、間違いを恐れずに、積極的に使わせることが大切です。また、教科書本文を音読したり、書いたりすることで、知識の定着を図ることができます。

3 表現力を問う問題

【ねらい】

与えられた条件により作成した英文から表現力をみる問題です。

【出題の内容と分析】

内容を把握した上で、与えられた日本語を基に英語で文章を完成させる(2)では、正答率が低くなりました。

【今後の学習指導のために】

身近な出来事や体験、教科書で学習した内容について英語で伝えたり、それらの内容について自分の考えや意見を述べたりすることを通して、表現力を豊かにすることができます。その際、自分の伝えたいことを辞書で調べたり、友だちと教え合ったりしながら、できるだけ正確な英語で表現するように努めさせることも大切です。

4 会話文の内容の理解を問う問題

【ねらい】

会話文と資料の内容の両方を読み取る力と、その内容を踏まえた表現力をみる問題です。

【出題の内容と分析】

内容把握に関する設問の中には正答率が比較的高いものがあったものの、内容について正しい記号を選ぶ(2)、内容を正確に理解した上で英語で表現する(5)の正答率は低くなりました。

【今後の学習指導のために】

限られた時間の中で、まとまった語数の会話文と表の情報の両方を読み取るためには、素早く複数の

情報を整理して読む力が必要です。授業で行われる資料を活用して読んだり、聞いたりするコミュニケーション活動に積極的に参加し、複数の情報を自ら図示したり整理したりすることで、必要な力を身に付けることができます。その際に、時間を定めて早く正確に読み取る練習を重ねることも大切です。また、読んだり聞いたりした教科書の内容を自分の言葉で言い換えたり、感想を英語で述べたりすることで、表現力を伸ばすことができます。

5 総合問題

【ねらい】

長文を読んで、内容を適切に読み取る力と、その内容を踏まえた表現力をみる問題です。

【出題の内容と分析】

英文を正しく理解した上で、空所を補充して英語で答える設問である（5）や、本文の内容に関する会話について英文を完成させる設問である（6）の正答率が低くなりました。

【今後の学習指導のために】

限られた時間の中でまとまった語数の英文の内容を適切に読み取るためには、前後の関係をとらえ情報を整理しながら全体の概要をとらえる力が必要です。また、設問を読んで、必要な情報を即座に英文の中から検索できる力も必要です。授業で行われる内容の概要を読み取る活動や、必要な情報を素早く読み取る活動に積極的に参加することで、必要な力を伸ばすことができます。読んだり聞いたりした教科書の内容については、議論したり、自分の考えや賛否を述べるコミュニケーション活動に積極的に参加することで表現力を伸ばすことができます。

■まとめ

基礎的・基本的な問題を多く取り入れた一方で、英語を理解し英語で表現できる実践的な運用能力や思考力を問う応用的な問題も取り入れました。平均点は昨年度より0.2点低くなりましたが、昨年同様の平均点となりました。

「聞くこと」に関する放送問題は正答率が高かったものの、「読むこと」や「書くこと」に関する設問では、正答率が低い問題も見られました。

「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の4技能をバランスよく育成し、実際のコミュニケーションを目的として英語を運用することができる能力の基礎を養う指導が望まれます。また、教科書に書かれている内容を自分の言葉で言い換えたり、自分の意見を英語で述べたりすることで表現力を伸ばす必要があります。

■正解（次頁）

■正答率・部分正答率（％）

英 語	番 号	大 小	1											
			放送問題1					放送問題2		放送問題3				
			No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.1	No.2	①	②	③	④	⑤
			99.2	99.0	79.7	96.9	79.9	62.0	84.2	65.5	78.9	10.5	51.4	66.7

2					3	
(1)			(2)	(3)	(1)	(2)
①	②	③				
73.8	81.6	72.1	28.8	80.4	28.7	1.9
			0.2		4.2	18.5

4						5							
(1)		(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)		(6)	
①	②				A	B				①	②		
87.9	85.8	53.8	61.0	63.0	54.3	43.3	74.9	60.5	47.0	53.1	50.9	6.8	8.1
			5.0			0.6					11.8	5.3	17.2